

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表: 2022年 2月 1日

事業所名: わくわくクラブジュニア(新越谷校)

保護者等数(児童数) 16

回収数 14

割合 87%

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	14	0	0	0	運動が広いところで出来て良い ゆとりがある	机上の取り組みと運動の場所を 変えることで今から何をするか の理解しやすくできるような工夫 している
	2 職員の配置数や専門性は適切である	13	1	0	0		基準の人員を配置している 発達障害の研修を受けた保育士、 児童指導員が支援にあたっている
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	14	0	0	0	入口から床はフラットで 通りやすい	口頭指示だけではなく絵カードを 使用し、行動のコントロールが できるようにしている
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	14	0	0	0	各部屋に空気清浄機がある 座る場所の印やイラストでの注意 掲示等分かりやすい 活動しやす そう シンプルに整理されていて 集中できる環境	感染対策には細心の注意を払い、 安心・安全な環境の整備を 今後もおこなっていく
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	14	0	0	0	保護者ニーズをしっかりと取り 入れつつ 子どもに必要な課題 を立ててもらえた	保護者の方のニーズに加え、 客観的に 今のお子さんに必要 な目標を見据えた 計画作成を 心掛けている
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	14	0	0	0		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	14	0	0	0	親では気付けない所まで 気付き 計画を立て支援して もらえている	
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	14	0	0	0	毎回色々な取り組みで 子どもが飽きずにできている 季節に合った活動や月ごとの テーマ等 しっかり考えられて いると感じる	スタッフ全員で成長のための プログラムを 常に更新し 楽しくステップアップ できるような工夫している
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	4	1	2	7	障がいのないお子さんとの 関わりの有 無に 関しては 分からないが 通う園との 連携はとってもらえる とのことなので安心している	個別の支援に力を入れている ため 近隣の園との交流は 現時点で設定していない 在籍園との連携は要望に 応じて実施しており 今後 も継続して実施していく
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	14	0	0	0		質問や疑問がある場合に は 随時対応していく
適切な 支援の 提供	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	14	0	0	0		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われている	8	1	1	4		お子様への接し方の アドバイス等 保護者の方 へおこないながら 共に 成長できるよう支援して いく
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	13	1	0	0	親では気付かない成長を いち早く 気付いて教えて もらえよく見てもらって いると感じる 発達に 合った課題を取り入れて くれる	レッスン後の振り返りで その日の様子や 成長が 見られた姿を伝えている スモールステップでの 支援をおこない 僅かな 変化も成長と喜べるよう サポートする
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	12	0	0	2	第三者目線での育児 アドバイスがもらえ 助かっている 先生から 色々聞いてくれる 保護者と先生の間で コミュニケーション	レッスンの間に声を かけていき コミュニ ケーションを取れる よう 心掛けている
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	3	2	2	7	コロナ禍で集まるのが 難しい 色々開催されて いると聞く カフェや 講演で保護者と交流 も持て助かっている	コロナ禍でセーブ していた面もあるが 状況を見ながら安全 な形でおこなえるよう 計画していく
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	14	0	0	0	困ったことを相談 すると 対応してもら えて有難い	普段から相談しやす い雰囲気や 環境作り を心掛けている 随時対応できるように していく
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	13	1	0	0		安心して任せたい だけのような 情報 発信をしていく

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	12	0	0	2	ブログや月のおたよりで活動報告があり助かる	
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	14	0	0	0		
非常時等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	10	0	0	4		各マニュアルを作成して職員に周知しているが、保護者の方へも分かりやすく発信していく
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	5	0	0	8	活動の中に避難訓練を取り入れて欲しい	今後活動の中に組み込んでいけるよう検討していく
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	11	1	1	1	毎回通うことを楽しみにしている本人なりに楽しみながらストレス発散をしているのではないと思う	楽しくなければ成長につながらないと考え、日々の支援を実施していく
	23	事業所の支援に満足している	13	1	0	0	いつも支援してもらえ有難いできなかったことができるようになる等成長を感じている とても満足している	保護者の方の不安や悩みに寄り添いお子様の成長を第一に考え支援していく

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。